

SSKA

# 東腎協

2001年5月25日

No.138

## おもな記事

24

■第29回総会報告：2 ■医療保険一部負担金変わる：6 ■私たちの患者会／鶴田クリニック友の会：11 ■会員さん訪問へ78／戸枝 義明さん：12 ■リレーエッセイ／吉田 芳子：14 ■なかまのたより：15 ■追悼文：18 ■共に生きる⑩／加藤 茂：20 ■かんたんクッキング／嬉泉病院管理栄養士 岩穴口 真弓：21 ■表紙の言葉／下島正資：23 ■町田市腎友会設立：



東京都腎臓病患者連絡協議会（東腎協）

事務局・〒 豊島区南大塚  
郵便振替口座 00150-0-128390 ☎03-3944-4048 FAX03-5940-9556  
E-mail touzin@msj.biglobe.ne.jp  
<http://www.redbit.ne.jp/~mabo/toujinkyu.htm/>

## 第29回 総会

# 灰色の空の下、 明るい未来を 目指して二八一人が集う

4月22日(日)、幸い予報されていた雨は降らなかつたものの、3月に戻ったかと思われる冷たい風の中、最近の厳しい情勢に背を押されるようにして281人の仲間が新御茶ノ水の総評会館に集いました。



総会であいさつする糸賀会長

司会の榎原常任幹事のあいさつで総会が開始され、議長には森山病院友の会の戸倉さん、嬉泉病院ニール友の会の富山(とみやま)さんが選出され、冒頭、この1年間に逝去された仲間にも黙とうを捧げました。

糸賀会長はあいさつの中で、悲しいお知らせを一番にご報告しなければならぬとして、今期副会長候補になつた今井常任幹事と、長きに亘って、常任幹事であった山田さんの急逝を悼み、言葉もありませんでした。しかし、今の現実は厳しいものが、会員同志が手を取りあつて、私たちに困難を強(し)いる動きに対処していくことが必要であると述べました。2000年度活動報告は森事務局長が議案集を事前に患者会に配送してあるので、参加者の大部分は読了しているものと考えて、ポイントを選んで、報告しました。

会計報告は井上会計が読み上げ、監査報告は松下、加藤両監査がすべてで経理処理は公正、妥当と認められると報告しました。たくさんの質問が出ましたが、会長が回答し、拍手で承認されました。昼食も大分遅れましたが、ボランティアさんたちの協力と、足に合併症が出ていない常任幹事や青年部員の活躍で、弁当、お茶の配布も終わり、短い休憩時間を有効に使いました。ロビーには、四つの業者の商品サンプル展示もあり、機関誌「東腎協」の広告だけでは解らない点を聞くこともできました。

特に内部障害者更生施設東京都清瀬園からは職員も参加してパンフレットの配布を行い、参加者の興味を呼んでいました。午後からは、2001年度活動方針案を森田会長代行、予算案を井上会計が提案して、拍手によつ

て採択されました。スローガン案は木下役員候補(山田クリニック腎友会)、総会宣言案は佐々木常任幹事が読み上げて、拍手で承認されました。

新役員の選出は会場に候補を募つた後、久保常任幹事が新役員候補者名を常任幹事のみ読み上げて、会場前に整列し、拍手をいれたがきましました。また、藤原副会長が全腎協理事として、北爪副会長が東難連会長として、金子常任幹事は全腎協財務担当理事として承認されていることを報告しました。新役員を代表して糸賀会長があいさつをしましたが、今期の情勢は厳しく、重い責任を担って、役員一同努力するので、何よりも会員皆さんの理解と協力が大切であることを強く要請しました。

最後まで、質問が出た、活発な討議がなされました。活動に対する疑問点も多々ありましたので、今号では、会長の文章を掲載して、ご理解を求めるようにしました。会長も回答の中で述べたように、役員も患者です。みな透析を受けて、合併症に苦しみ、働いて生活を支え、その上毎月何回かの日曜日を返上して、みずから仲間を

命と暮らしを守るため、努力しています。会場では圧倒的に拍手の音が大きく、仲間の熱意と手をつなく輪が感じられました。

第2部として、東京女子医科大学、腎臓病医療センターの秋葉隆先生に記念の講演をしていただきました。演題は「21世紀腎不全治療の展望」―合併症とその予防―として、時間が迫っているにもかかわらず貴重なご講演をしていただきました。質問時間が短かったのが残念でしたが、詳しい講演記録は「東腎協」No139（7月末発行）に掲載しますので、よくお読みください。

議長2人は大任を果たして、ねぎらいの拍手の内に降壇しました。閉会のあいさつは藤原副会長が担当して、今までの透析ライフを維持できるように力を合わせて立ち向かっていきたいと述べ第29回総会を終りました。

## 主な役員の紹介

会長 糸賀久夫

（松和患者会西新宿支部）

副会長 森田廣明（会長代行）

（森山病院友の会）

副会長 一ノ清明

（東小岩クリニック友の会）

副会長 北爪勇（東難連）

（湯島腎友会）

副会長 高橋勇二郎

（田端駅前クリニック）

副会長 原三代吉（腎研友の会）

（藤原実（全腎協））

副会長 堀和正（高中腎友会）

（嬉泉病院ニレ友の会）

副会長 渡辺忠志

（虎の門・高津会）

事務局次長 森義昭

（虎の門・高津会）

事務局次長 木村妙子

（上野しのばず会）

事務局次長 田中助成

会計 井上幸枝  
（聖路加ニレ会）

常任幹事 吉祥寺あさひ腎友会

会津一（個人会員）

生井克子（阿佐谷すずき腎友会）

石川秀雄（新）

（新小岩クリニック友の会）

一川和夫（新）（あけほの友の会）

小川剛雄（立川北口駅前腎友会）

押山大作（小池会）

小田原庸吉（吉祥寺あさひ腎友会）

小野協子（東海病院ひまわり会）

金子智（全腎協）

（松和患者会目白支部）

軽部和之（立川相互腎クリニック希望会）

木下久吉（新）

（山田クリニック腎友会）

久保正義（松和患者会西新宿支部）

小泉左内（杏林腎友会）

榊原靖夫（高中腎友会）

工藤歩（貴友会王子病院友の会）

佐々木利喜栄（森山病院友の会）

東野榮夫（あけほの友の会）

富山光子（とみやま）（新）

（嬉泉病院ニレ友の会）

納島慶吉

（新小岩クリニック友の会）

野口美津枝（新）

（羽村相互たんばの会）

星野拓介（個人会員）

柳光夫（サポテン会）

吉田芳子（南大沢パオレ腎友会）

オプザバー（森山病院友の会）

戸倉振一

会計監査 加藤要（聖路加ニレ会）

梅原伸之（虎の門・高津会）

（聖路加ニレ会）

泉山相談役は今期で退任される

ことになり、東腎協設立以来29年

間の功績を称え、感謝状と花束を

贈呈しました。また、常任幹事と

して1年間活躍された清水さんは

## 新任幹事のみなさん



一川和夫さん



木下久吉さん



富山光子さん



野口美津枝さん



戸倉振一さん

幹事として患者会の強化に力を入  
れることになりました。東腎協を  
支えている幹事の名簿は議案集に  
掲載されていますので、ご確認ご  
ださい。

## 激励ありがとうございました。

### ■来賓

- ・日本共産党東京都議会議員  
野村友子様
- ・東京都都議会議民主党  
厚生委員会副委員長  
和田宗春様
- ・東京都都議会公明党  
今井悦豊様



来賓の方々

・(社)全国腎臓病協議会会長

油井清治様

・東京難病団体連絡協議会会長

北爪勇様

・神奈川県腎友会EPO対策委員  
長

筑地成彦様

・扶桑薬品工業株式会社東京  
第一支店長

三柳順一様

### ■寄付金

腎研究會様

金五〇、〇〇〇円

(株)オンキョーリアブ株式会社様

金一〇、〇〇〇円

会場募金

金七、〇〇〇円

### ■祝電・メッセージ

東京都議会自由民主党幹事長

佐藤裕彦様(祝電)

都議会議員自治市民、九三代表

富士敬子様(メッセージ)

社民党都議

藤田十四三様(祝電)

東京都衛生局局長

今村皓一様(祝電)

東京都福祉局局長

前川暉男様(祝電)

東京都産業労働局局長

浪越勝海様(祝電)

(株)東京都医師会会長

佐々木健雄様(祝電)

(株)日本透析医学会理事長

大平整爾様(祝電)

(株)日本透析医会会長

平澤由平様(祝電)

三多摩腎疾患治療医会会長

長澤俊彦様(祝電)

(医)社団医新会理事長

横山博美様(祝電)

長久保クリニック理事長

長久保一朗様(祝電)

(医)社団水明会

新宿水明クリニック院長

竹中恒夫様(祝電)

嬉泉病院理事長

須藤祐司様(祝電)

扶桑薬品工業株式会社・

取締役東京第一支店長

三柳順一様(祝電)

あかつき印刷株式会社様(祝電)

### ■各県組織

- ・北海道・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・山梨・長野・新潟・富山・石川・岐阜・静岡・愛知・(社)滋賀・京都・大阪・NPO法人兵庫・奈良・鳥取・岡山・広島・NPO法人山口・徳島・香川・愛媛・高知・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

### ■その他

- ・川畑タツ子様(個人会員)



記念講演の秋葉先生

## 総会を終えて——コミュニケーションを大切に

新緑寒波にもかかわらず、早朝より総会に出席されたみなさん、ご苦勞様でした。今回の総会は、21世紀に入つて最初の総会です。医療保険の財政危機が叫ばれ、負担増が心配されています。また、東京都では「衛生局改革アクションプラン」の中で、都立病院改革が、民営化も含めて、検討されています。来年4月の診療報酬改定では、透析医療のマルメヤ、点数の引き下げも心配です。

透析によつて生命を維持されている私たちにとっては、透析医療のレベルアップを求めると同時に迎えています。

今年総会は例年になく数多くの会員から、率直な質問、意見が出されました。まず透析患者が一番心配している合併症についての質問がありました。いつまでも元気で長生きしたいのは、みんなの共通の願いです。現在の透析では、アミロイドや骨の問題など完全に解決されているわけではありません。しかし、誰もがよりよい透析を求めていくことも当然です。一人一人に合ったダイヤライザーが使われ、エンドトキシンを減らすための水処理がきちんと行われているなど、各施設の先生方とコミュニケーションを十分にはかることが大切です。

### 透析についての学習を

私たち自身も自己管理をきちんと行い、透析についての学習を深めていく必要があります。

透析患者の雇用促進も進まず、現在働いている人にも問題が出てきています。ゲームソフトメーカーのリストラ・配転で、透析患者を含む障害者が、仕事を取り上げられてしまったという質問がありました。この不況の中、透析をしなごらの勤務は二重の苦しみです。職安や東京都に対する透析患者への理解を促進する活動を、より一層強めなければなりません。

事務局専従者の給与やアルバイトについての疑問の声がありました。会員から見ると、事務局の中の仕事はわからないので、無理からぬことかと思えます。最近は、

行政関係や議会をはじめ障害者、難病、年金など、他団体との交流も多く、以前にも増して活動範囲が多様化し専門化しており、間口が広がっています。(具体的には、議案集の活動報告・活動記録を参照してください)

専従者の勤務時間は9時15分から17時までと決められていますが、19時ごろまでのサービス残業はあたりまえになっています。ポランテイア的な精神が根底にあればこそできることと感謝しています。

また、専従者も透析20年以上で、合併症を抱えながらの勤務です。もつと会員と事務局の間に、共通認識がもてるよう努力する必要があります。

### 全腎協は国政に密着

全腎協の活動や分担金(会費)、国会請願についての質問もありました。会費は皆さんから年会費として5400円頂いています、

その中の1800円が全腎協会費です。全腎協の活動は、会員から見ると少し遠い存在のように感じ

る人もいると思いますが、医療保険、診療報酬、年金、移植と、国政レベルでの政策が、直接私達の医療や生活に密接に関係しています。昨年の国会請願が衆議院で不採択になってしまったことは、大変残念でした。しかし、国民に透析患者の実情を理解していただくことや、全腎協会会員10万人が一斉に請願署名活動を行うことは、大きなインパクトがあります。全腎協活動がわかりにくいとの指摘もありましたが、会報「ぜんじんきょう」などにも活動内容が載っていますので、ぜひ目を通してください。

東腎協会員は、新しい会員から20年以上のベテラン会員まで様々です。総会での討議時間には限りがあり、みなさんからの質問に対する回答も不十分だったと思います。いつでもご意見ご質問がございましたら、事務局に問い合わせてください。私たちがブロック交流会や幹事会などを通して、もっとコミュニケーションを図りたいと思います。

(会長 糸賀 久夫)

平成13年1月1日から

# 医療費一部負担金が変わりました 改めて確認しておきましょう

マル障の「(一部)」の表記がある受給者証をお持ちの方の、負担額が変わりました。これは透析以外の病気で受診したときの、自己負担額の変更です。透析医療費は従来どおり「マル都」利用で自己負担は生じません(入院時の食事代の負担はあります)。

## 主な変更点

### 外来の場合

自己負担は医療費の定率1割。ただし、以下のような上限が設定されています。

### ●診療所に受診の場合

3,000円/月 または  
800円/一回につき。(一ヵ

月5回目以降は無料)ただし診療内容によっては、800円以下場合があります。

### ●病院に受診の場合

### 入院の場合

医療費・定率1割。ただし

上限・37,200円/月

食事代・1日につき:780円

昨年度は、マル障制度が変更され、医療費一部負担が導入されました。更に、平成13年1月1日から、健康保険法等改正や医療法等の改正に伴い、老人保健法、国民健康保険法の自己負担額が変更されました。

今回の改正は医療保険制度の本改革とは言い難い、国民に負担を押し付ける改正になってしまいました。

「東腎協」No136の「事務局から」で簡単にお知らせしましたが、マル障の「(一部)」と表記のある受給者証をお持ちの方は、前記のように老人保健並みに自己負担の変更が生じました。

また、国保では海外療養費制度が創設されました。また、高額療養費の改正が行われました。(所得の多寡による区分あり)



※東京都新「福祉局」

高齢者施策推進室と福祉局が平成13年4月1日から統合となりました。

東京都代表電話

03-5321-1111

※国保については市区町村の窓口にお問い合わせ下さい。

＜平成13年1月1日より＞

老人保健法改正にともなうマル障（心身障害者医療費助成制度）の  
一部負担額の変更について

（透析以外の病気で受診したときの一部負担額の変更です）

対象者は、お持ちのマル障の受給者証に（一部）の表記がある方です。

☆（一部）（食）の表示の受給者証をお持ちの方

現在（平成13年1月1日以降）	改正前（平成12年末まで）
<p><u>通院の場合</u></p> <p>○診療所 定率1割。ただし下記の上限あり ・3,000円/月 または ・800円/1回につき （月5回目以降は無料）</p> <p>○病院 定率1割。ただし下記の上限あり ・200床未満 3,000円 ・200床以上 5,000円</p> <p>○薬剤の一部負担金はありません</p>	<p><u>通院の場合</u></p> <p>1回につき530円 （月5回目以降は無料）</p> <p>○薬剤一部負担金 日数などにより負担がありました</p>
<p><u>入院の場合</u></p> <p>○定率1割 上限37,200円/月 ○食事代 1日あたり780円</p>	<p><u>入院の場合</u></p> <p>○1日につき1,200円 ○1日あたり760円</p>

☆（食）の表示のある受給者証をお持ちの方は食事代のみの変更となります。

通院の場合、以前と同様に自己負担はありません。

<p>入院の場合 食事代 1日あたり780円</p>	<p>入院の場合 食事代 1日あたり760円</p>
--------------------------------	--------------------------------

# 総会議案を承認

## 第46回幹事会開催

3月25日午後1時15分から水道橋の全水道会館、4階、大会議室で111人の幹事・オブザーバーの出席のもと、第46回幹事会が開催されました。

司会は軽部常任幹事が担当しました。議長には渡辺副会長が選出され、議事を進行し予定通り、進めることができました。

糸賀会長はいささつで2002年に予定されている医療保険制度の抜本改革では更なる改善が予想され、東京都においてもアクシジョンプランで都立病院の見直しを踏っている、マル都の見直しもくる

のではないかと危惧していると述べ、環境が厳しい中で、患者会の意義が問われていることを強調しました。

議事は第29回総会の議案を報告提案し、すべて承認採択されました。専従役員執務規程は藤原副会長が提案しました。

なお、その他では全腎協設立30周年・法人化5周年の東京大会への協力を要請しました。東腎協が



大会当日を担当しますので、たくさんの方の協力が必要のため幹事さんを通じ、会員の参加協力をお願いします。

### 腎臓病を考える

#### 都民の集い

#### 第十三回目を開催

この2月4日、豊島区民センター文化ホールにおいて、一年を置いて、東腎協の主催で「腎臓病を考える都民の集い」を復活することができました。昨年度は、マル都改悪に見られたとおり、都財政悪化を名目に、東京都が弱者切り捨てを断行したことに加え、東腎協設立15周年記念以来、12回東京都と共催してきた「腎臓病を考える都民の集い」も、開催することができず、腎不全対策の運動は止めることができないう重大事にもかかわらず、活動することができませんでした。

しかし、2000年度は多くの団体の後援を受け、会場一杯の270人の参加者を集めることができました。進行は松村満美子さんの司会により、東京都衛生局特殊疾病対策課中西好子課長のあいさ

つをいただくことができ、腎疾患患者への総合的な取組み内容、臓器移植ドナーカード普及のための事業などについて話していただきました。

メインである講演は順天堂大学腎臓内科教授宮野康日己先生に「いま「糖尿病とうまくつきあうために」に沿った内容で糖尿病発病後、自己管理で、いかに透析導入を遅らせるかについて、スライドを使用し、解りやすく講演していただきました。また、腎臓内科講師の福井光峰先生には「糖尿病性腎症での透析とのつきあいかた」というテーマで、糖尿病性腎症か







中西好子課長

ら透析導入になった患者の合併症の回避方法、日常の食事、血糖値、血圧、運動などの管理について、スライドを説明しながら、講演していただきました。

体験発表の部では、落語家の三遊亭歌奴師匠に、糖尿病から透析までの経緯、病院での経験など、寄席の雰囲気を変えながら話していただき、重い話も明るく、会場は笑いに包まれました。

第2部としてはパネルディスカッションを松村満美子さんの司会で開催しました。参加者は今までの講演者、話し手に加え、糖尿病保存期の話し手として、富野先生の患者さん百瀬容三さんに加わっていただきました。質問票に対する回答も松村さんの巧みな進行により順調に終わりました。

閉会のあいさつは原副会長が厳しい寒さの中集まった参加者をねぎらいました。ボランティアさん

のご協力もあり、会場の後片づけにも力を借りることができました。会場の空席捜しに苦労するなど、盛況の内に終了しました。

### 都庁職主催

### シンポジウムに参加

2月27日(火)午後1時30分から新宿モリス29階において、「都立病院改革問題を考えるシンポジウム」が開催され、東腎協から藤原副会長がシンポジストとして参加しました。

写真は向って右から四谷信子(元社会党都議会議員)、増子忠



通(健和会理事長)、藤原実(東腎協副会長)、赤尾閑恵子(都庁職病院支部長)以上の方々のシンポジウムで、衛生局アクションプランの内容である病院改革の大きな4つの項目について、その方向は、「市場原理」や「競争原理」の導入が基本本都民本位、患者本位の都立病院本来のあり方を大きく逸脱していると指摘しました。

4つの項目とは、①東京ER(都民を支える365日24時間の総合的な医療の選択)の実施、②医療実施者の意識改革、③自主的な経営の確立、④都立病院改革会議の

## 人間性を大切に する医師を願って 療養生活の体験を語る

4月13日(金)、今年で4回目になる東京医科大学医学部新5年生の「総合診断学」という授業への参加がありました。この授業は、学生さんが直接患者と話し合う、はじめての機会です。

東腎協からは6人の役員と腎移植の経験もある透析医学会勤務の安斉和栄さんの7人が参加しました。

設置(2001年夏までに報告書作成)等を目指しています。藤原副会長は慢性患者の立場から「慢性腎不全・血液透析のあらましと都立病院への要望」資料と「慢性透析に関する資料表」(日本透析医学会調べ)による1999年12月31日現在の慢性透析療法の実況をもとに、都立病院への要望を述べました。また、この機会に透析患者に対する理解を求め、東腎協の2001年度活動方針案をもとに現在の問題点について話しました。

学生さんがグループ別(12、13人)に分かれた部屋に、一人ずつ体験発表者が入り、約1時間ほど、自分の療養体験を話しました。透析について話を聞いても、はじめて耳にすることも多く、なかなか理解ができませんので、実際にシヤントに触れてもらって、実感を味わってもらいました。腎不全を宣告され、死を意識せ

## 東 腎 協 今後の活動予定

会員みなさんのご協力が東腎協活動を支えています。

2001年

- 5月12日 (土) 東難連運営委員会
- 5月14日 (月) 東京都障害者団体連絡協議会
- 5月13日 (日) 全腎協設立30周年大会実行委員会
- 5月19日 (土) 全腎協大会交流会
- 5月20日 (日) 全腎協設立30・法人化5周年大会
- 5月27日 (日) 多摩ブロック幹事会議
- 6月3日 (日) 区東部交流・講演会  
区北部幹事交流会  
JPC総会  
EPO訴訟シンポジウム  
「明日の医療を考える」
- 6月9日 (土) 東難連運営委員会
- 6月10日 (日) 第253回常任幹事会
- 6月10日 (日) 新小岩クリニック船堀開設パーティ
- 6月16～17 (土～日) 全腎協理事会
- 6月22～27 (金～水) 日本透析医学会
- 6月23～24 (土～日) 関東ブロック災害対策推進委員会
- 6月30～7月1日 (土～日) 関東ブロック茨城会議



東京医科歯科大学医学部学生さんと糸賀会長

ざるを得なかった体験や、透析医療の進歩、生きることの素晴らしさなどを話しました。学生さんか

らも率直に、食事のこと、スポーツほどの程度できるのか、職場の理解はどうかなど、いろいろな質問が出ました。

インフォームドコンセントの確立や医療の透明性が問題になっています。学生のみならず、人とのふれあいや、コミュニケーションを大切にできる人間性豊かな医師になっていただければと願っています。

### 100万を超えた 署名を国会へ

第30次国会請願行動が3月22日(木)に行われました。全国からは170余人、東腎協からは森田副会長はじめ13人が参加しました。署名数は100万人を突破しました。これも会員さんの命と暮らしを守る熱意の賜物です。ご協力に感謝します。東腎協の署名数は全腎協が65,501人、JPCが51,671人、募金総額は3,827,766円でした。

全体集会には議員が29人、秘書38人の出席がありました。全国からの会員の声を代表して、全腎協油井会長が発言しました。その後、



署名用紙を渡す渡辺副会長

東腎協は21人の紹介議員の部屋に署名の束を持参して、5項目の請願をしました。

# 鶴田クリニツク友の会

病院名 医療法人敬天会鶴田クリニツク  
所在地 板橋区板橋2-67-8  
板橋中央ビル6階

## わたしたちの患者会

・会行事  
春：一泊旅行、お花見、カラオケ大会、ボウリング

秋：日帰り旅行、冬：クリスマス、新年会

忘年会

・会報 ない

・病院との懇談

必要のある時は要望を出します。

・トラブルの解決の仕方

問題が発生の場合院長先生およびスタッフと話し合い、トラブルを解決します。

・特に強調したい会の特長

週に2回エアロビクスをしています。会の行事にスタッフが全員参加で協力的です。勉強会を毎日開催しています。

・会長：岩橋勝子

・東腎協幹事：岩橋勝子



エアロビクススクラブの練習風景

## 会の行事にスタッフが協力的

東腎協から

この原稿は生前の故今井功常任幹事(平成13年度副会長)を通じ、鶴田クリニツクの様子を岩橋幹事に書いていただくようお願いしたものです。この度、追悼文にもあ

るように、今井常任幹事の急逝には、深く哀悼の意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

患者会から常任幹事が出ている場合、その患者会は活発で、後継者もたくさん存在すると考えられ

る。患者会から常任幹事が出ている場合、その患者会は活発で、後継者もたくさん存在すると考えられ

・会成立年月日  
平成11年(1999)8月1日

・東腎協会員数  
60人

・非会員数  
0人

・会費年額  
10000円

・内訳患者会費  
4600円

・役員体制

・月水金午前3人 午後1人

・火木土午前1人 午後0人

・内訳

・会長

・副会長

・事務局長

・会計

がちですが、やはり透析患者の会はみな、一面では病人の会です。これから、鶴田クリニツク友の会も、厳しい道を歩まれることと拝察いたします。会員が皆で助け合い、院長先生のご協力を賜り、どうぞ、命と、暮らしを守るための会活動を続けてください。



友の会旅行(昔ノ湖桃源台)

# 会員さん

## 訪問

第78回  
聖路加二一レ会

戸枝 義明 さん

透析導入ですっかり元気に

―透析までの経過は、どうだったのですか？

戸枝 最初は、高血圧で友達の医師のいる別の病院で診察を受けていました。1993年から年々内臓も弱ってきていたのですが、仕事場の近くでもあり、ちょうどキリスト教の関係でもあったので国際聖路加病院で診察を受けていました。

6年前の夏ごろ海外に出掛けて帰りに東京で胸が苦しくなり、病院で診察を受けたところクレアチニンが10を超えたので、いよいよ

今回は、聖路加二一レ会の戸枝義明さん（76歳）を、透析中心におじゃましてお話を伺いました。平日は、東京のキリスト教関係の国際教育や平和運動の事務所でお仕事をし、日曜礼拝には仙台の教会で牧師さんをされていて、お年とは思えぬ活動的な方です。

透析だということで、シャントを作り直しました。その3カ月後に透析を導入しました。

透析後は、血圧も安定して非常に調子がよいです。

### 心の医師を目指して

―牧師さんになられたのは、どのような経緯でなられたのですか？

戸枝 1945年の敗戦の年に中国のハルビン（現中国東北部、黒龍江省）の医科大学に在籍していましたが、帰国を余儀なくされ、それを転機に「心の医師」をめざし、東京神学大学で学び牧師になりました。

―現在の国際交流教育関係のお仕事をはじめられたのはいつごろからですか？

戸枝 1960年にドイツに留学してベルリンや当時の西ドイツで学びました。その時の縁で、1970年ごろニューヨークの国連で働く機会を得て、その時に知りあった方に紹介されて、日本の子供

達をカルフォルニアに呼ぶ活動に従事しました。もう、30年以上に亘ってその活動を続けています。

―活動拠点は、ロサンゼルスとサンフランシスコの中間のサンレイズオビスポという町で、日本全国の子供達を募集して、夏休み期間などで語学、国際体験を中心にした留学の世話をしてきました。

―その他沢山の外国に行かれると聞きましたが。

戸枝 1974年から当時のソ連のロシア正教会との交流をはじめました。当時、東欧諸国のキリスト教との交流は行われておらず、なかなか大変でした。

―その時は2年に1回の割合で東京とモスクワで交互に会議を開きました。

また、東欧諸国との連携のためキリスト者平和会議なども1992年まで開催されました。

### 良い点を取り入れてほしい

―海外での透析経験もありです



か？

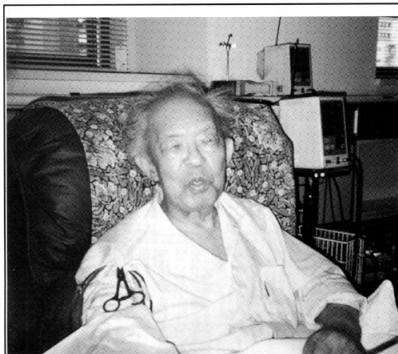
戸枝 ドイツのベルリン、ハンガリーのブダペストなどのヨーロッパでも行いました。また、フィリピンのマニラの透析施設は立派でした。世界の透析を見ているとかなり発展しているところがあり、日本もよいところをどんどん取り込んでいってもらいたいです。―高輪にもかかわらずお元気で活躍なされていますね。

戸枝 周辺の友達は、リタイヤしている人が多いのですが、透析のお陰でまだまだ元気に働けて、感謝しております。

また、病院も食事について意見をいいますと、アンケートをとってくれる等対応をしてくれそうです。

―改築で病室を移る際も、テレビをコイン式にするとの意見が出ま

# 使命を感じて日本、世界へ 透析で力を得て現役の牧師



なまえ：とえだよしあき  
生年月日：[REDACTED]  
透析導入年月日：1988年

したが、病院らしくないと反対しましたところ、普通のテレビが1台つつつくことになってよかった

と思います。

こういっことは、他の病院はどうなっているのか等の情報を欲

しいところです。

## 透析機械の歴史を知りたい

また、今、勉強をしたいのは、透析機械の発展等の歴史のなところ。私の母も35年ほど前にやはり腎不全になったのですが、そのころは透析が実施されていなかった。今はさえ知らないのですが、透析医療を受けることができました。現在、ずいぶん発展している。その経過や今後についてよく勉強したいです。

## （あとがき）

今回は、透析中にお話を伺うという大胆なことをしました。それはこちらのスケジュールと、内容でもお分りのように、お忙がしい方なので、土日は仙台にお帰りになります。そのため、こうなりました。本当はご活躍している平日に訪問をして、撮影もできれば良かったのですが、透析室の看護

婦さんに案内され、透析椅子で透析を受けておられるところにまいると、話しを伺えるように、こちら用の丸椅子が用意されています。た。聖路加国際病院透析室スタッフの方ありがとうございました。

第一印象は、大人しい上品な方で、丁寧にお話をしていただきました。ここに「こ」されて、透析中であることを忘れて話し込んでしまいました。そういった外見にも関わらず、お話の内容は、積極的なものばかりで、常に世界に向けて活動されてきた闘士のように見うけられました。

現在でも現役で活動され、それに対して、忙しさや疲労感などの負の感想を一言も発せられず、患者会活動でも病院の環境には、きちっと意見を述べていたり、これから透析の歴史を勉強しようとする姿は、人生の先輩として尊敬できます。

いつも忙がしさを言いわけにしている自分が恥ずかしくなります。そういった意味で、とても勉強になった取材でした。

（文 久保・カメラ 木村）



# なかまの たより

会員の皆さんから原稿を募集しています。うれしかった事や悲しかった事、苦しかった事などの闘病記、患者会の催し、ひとり言やカット、写真などなんでもお気軽に書いて事務局へ送って下さい

## 「書」と透析生活

立川相互腎クリニック希望会

長泉 美子（雅号桑庭）

私は、腎不全の通告を受けてから、5年間位の食事療法を行っていました。特に末期の1年間は、地獄のような日々でした。昭和大学病院藤ヶ丘の出浦教授を訪ねて、「どうか私を助けてください」と、診察を依頼したのです。突きつけられた食事は、1日蛋白質20グラム、



1800カロリ、塩分5グラムと云う指示でした。毎日、毎日、計算、計算でした。これをやれば治る病気ではないことも知らざれているのに、どうして自から、厳しい道を選ぶのか？わからなくなっていました。やるだけのことをやるのが、私の生き方と決め、来る日も来る日も食事のことで頭が一杯でした。それがあつた時、ハツと気がついたので。病を嫌い、

追い払うことのみを気に使い、本当の自分を見失っていたのです。「先生、私わかつたんです。この病気と仲良く生きれば良いのですね……」

「その通り長泉さん！よく理解出来ましたね。貴女は今日からも大丈夫。たくましく生きられますよ」とのお言葉でした。

それからの私は見違えるように変わりました。子育て中から学んでいた「書道」が実は自分をささえてくれ、生き甲斐だつたのです。透析生活2年半になりましたが、書道の塾を休んだのは導入時の1ヵ月だけです。その結果、この2月初旬、上野の都立美術館で行われた、東邦24回展（読売新聞社共催）において、文部科学大臣賞を受賞

することが出来、この上ない喜びとなりました。仲間や先輩方からも、透析をしながら「書」を続けていたことに対する応援の思いからバンザイの声が起こりました。現在通っている立川相互腎クリニックの皆様のお陰で、何事もなく楽な透析生活を送らせて頂いて、感謝に耐えません。ありがとうございます。

作品はふすま3枚位の大作で、体力、気力が必要でした。それも乗り越えることが出来、やれば誰でも出来る。

透析をしていますが病人にならない。感謝を忘れない。を心に秘め、これから先も、ああ、いい人生だつたと言えよう、今を生きます。一生懸命……

## 臓器提供意思表示カード

### 500組を配りました

荒川腎友会 矢田 暉子

荒川腎友会は、クロス連合会まつり（12月10日）で、バザー開催と臓器移植推進キャンペーンとして臓器提供意思表示カードを配布しました。午前10時～午後3時ま

▶クロス連合会まつりバザー会場



▶臓器提供意思表示カードを配布



で参加者は約2000名位でした。連合会の各団体のお手伝いの方々が60〜70枚ほど持っていてくれました。

また、「アクロスあらかわ」の2階の喫茶店（アクロス）には東腎協ポスターを貼りました。そして、意思表示カードとティッシュのセットを100組置いて頂き、お客様に持っていてもらいました。

最近では臓器提供意思表示カードを見せると、「私、いつでも持っています」という方が大分増えました。私たちもただ配るのではなく、カードの記入の仕方等、説明をしながら配らせていただいております。

会場が狭いため、人でごったがえしておりました。手元には、カードがまだ残っています。喫茶店アクロスに置いてあるカードが少なくないし、ぜひ補充いたします。

### 患者会の皆と初詣へ

牧田友の会 早坂喜久江

牧田友の会が出来ましてから、3年と数か月になりました。牧田



▶牧田友の会の皆さん



▶牧田組合病院・若狭先生

総合病院の若狭先生をはじめスタッフの皆様には、お忙しい中を何かとご協力を頂き感謝しております。

患者会では初めてになりますが、初詣に行ってきました。お天気は良かったのですが、天気予報は夕方から雪になるとの予報で底冷えのする寒い日でした。おととり神社へ詣でて、入院をされていて参加出来なかった仲間の方もお参りをしました。お参りの後は、近くのお店に入り昼食をとって、4月にはお花見に行きましようと思話し合いをして、解散となりました。

### 私のスタート

調布東山クリニック

山崎 寛司

2001年は巳年である。私は60歳になり、年男になる。新聞の記事によるとこの年齢の方は全国で183万人いて、日本の総人口の7パーセントに当たるといふ。

節目が向こうからやって来た気分である。

平均寿命が延び、大抵の人が退職後20年、30年と生きなければな



らなくなつてしまつた。われわれの大半が「一身にして一生を経る」という生き方を余儀なくされているのである。だれもが人生の達人でなければならぬと要求されているようである。

私は、週3回、4時間拘束の夜間透析をしている。めげずな苦痛の時間をどれだけ読書によつて癒されたことか。自分という人間は、この一度しかない人生をどう高めようとしていくのか。あるいは自分は、地域や社会にとつて本当に必要な存在なのだろうか。そういう原点を考えねばならない時代になつたように思う。残された時間が10年としても時間が無性に惜しく、いと嬉しいのだ。

自分の体調を考えると、ひたすら己の為に使い切りたい思いである。私は8年前に大病をし、その入院を機に短い感想を書き残す読書手帳ともいふべきものを記録して来た。幸い市立の素晴らしい図書館が近くにあり、全面的に活用することにした。92年20冊、………

………100年163冊で、この8年間で806冊の本を読み続けたことになる。

年々読書量が増えたのは自分の時間を生活環境の中から見つけ出したことにある。量が多いことが良いとは思わないが、本との出会いに数々の楽しみと喜びを味わつた。そもそも歳をとつて暇が出来たら読書三昧で暮らすのが夢であつた。

いつもそばに本があることの幸せを感じる。例えば、自分の読書力の向上、文学や哲学、長編に短編、古典に現代、国内外の名著を読破するエネルギーが己の血や肉となり、精神の糧になつたと考えている。

時は、待つてくれず、老いは誰の身にも容赦無く忍び寄つて来る。つまり人生は短いということである。せめて、残された貴重な時間を大切にしたい。

私のスタートは好きな読書に打ち込むことで生きる欲びとした。

### みんなの生きる糧に

遺族 田辺 弘子

拝啓

桜花爛漫の季節となりました。

貴会の会員でありました田辺靖

幸(新松山病院友の会)が3月15日に亡くなりました。

生前、夫は、貴会の活動に対し、敬意を持っておりました。また、自分は何もお役に立てなかつたと反省もしておりました。その気持ちの一助として僅かではありますが、カンパを同封させていただきます。

今後、貴会のご活躍により腎臓病患者の方々の生きる糧となれば、この上もありません。

尚、お体をくれぐれもご自愛下され、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

まずは、お礼まで

敬具

### 青年部新年交流会に参加して

個人会員 鈴木 英範

今回、池袋にて新年会が行われました。今までは私は、透析になつてから参加すればいいかなって思

っていて、お知らせの葉書が来ても毎回「欠席」でした。しかし今回思い切つて参加してみようと思

いました。

日蛋白20グラム)をしているので、自分のでんぶんご飯を持参しての参加でした。料理は、なべ料理や刺身などで、みんなでワイワイしながら食べたので、とてもおいしかったです。

その後、二次会はカラオケ大会で盛り上がり、その後は喫茶店にて透析経験者の方々からいろいろな経験談が聞け、大変楽しく、また勉強になりました。

私はCAPDを希望しているのですが、「実際は大丈夫かな?」「時間的余裕はあるのだろうか?」等の疑問がありました。しかし今回CAPDをしている方の体験談を聞くことができて、だいぶ不安が解消されました。

このような交流会があり、経験豊かな方々とめぐり合うことができて、本当に心強いと思つています。これからは積極的に参加していきたいと思つていますので宜しくお願いいたします。

また、参加しようかと悩んでいる方!思い切つて参加してみてください。必ず得るものがありますよ。

## 故山田秀行常任幹事への追悼



故山田秀行さん

今尾医院腎友会

生年月日

S 19年(1944) 5月14日

透折導入年月日

S 59年(1984) 12月1日

役員就任

H 元年(1989) 3月

## 山田常任幹事を偲んで

会長 糸賀 久夫

私が山田さんと最後に逢ったのは、4月8日(日)の常任幹事会の席上でした。私は狭心症の手術のため、2月、3月と会議を欠席しましたので、久しぶりでした。

山田さんも体調を崩していると言

っていましたので、「体の具合はどうですか」と、声を掛けましたら、「ヘマトクリットが下がってしまい、なかなか、上がらないので動くのが辛い」と言っていました。体重も少し減ったように見受けられました。お互いに体に気を付けましょうと、話したその日が最後になってしまいました。翌日、9日に亡くなられたとの知らせを受け、大変驚きました。

山田さんは平成元年(1989)から今日まで、12年間、常任幹事として一生懸命活動していただきました。患者会にご理解があった今尾医院の佐藤婦長さんの推薦もあったと聞いています。

患者会の少ない南部地区にあって、会員拡大や交流会などを中心に役割を果たしてきた貴重な存在でした。仕事も健康な人と同じようにバリバリ働かれ、家庭を支え、その上に、東腎協、腎友会活動と、ご苦労の多かったことと思

「ご家族と一緒に過ごされる時間や自分の休業時間などを犠牲にされたボランティア精神に感謝いたします。長い間、本当にありがとうございました。」

## 故山田氏を偲ぶ

副会長 原 三代吉

4月10日事務所より山田秀行氏が死去されましたとの連絡があり、まことに信じられない思いでした。山田さんはここ数年前から体調を崩され、再々、検査を受けておられたとは聞いておりましたが、亡くなられる前日、4月8日の常任幹事会にも出席され、「体調は如何ですか?」と声をかけ、「大丈夫です」とお互いあいさつを交わしました。今、思いますと、それが最後の会話となってしまいました。

山田さんは今尾医院腎友会の役員として中心的な役割を果たし、東腎協常任幹事として永年、献身的に患者会運動に取り組み、一時は南部ブロック長として活躍され、会員の信頼も厚く真面目で人柄の良い好感の持てる方でした。透折歴17年、56歳の若さでまだまだこ

れからという時に残念でなりません。

ご家族の話によりますと山田家はお子さん3人と奥さんの5人家族で、長女の方が22歳、ご長男が大学3年生、ご次男が高校1年生で、入学されたときは山田さんは大変喜んでおられたそうです。

山田さんは若い頃から、釣り、キャンプそして年に2、3回は家族のスキンスリップをいつも心がけ旅行に出かけ旅先で足を眺めるという多才な趣味があつたと伺いました。最近では体調が優れず入院の繰り返しで、ヘマトの値も大分低く辛い日々を過ごされていたようです。

一家の大黒柱が亡くなりご家族の悲しみも如何ばかりかと思いますが、故人の遺志を引き継ぎ元気を出して頑張ってください。山田さん永きに渡りお疲れさまでした。永くて辛い透折生活も終わりました。これからはいろいろな厳しい制約から解放され、自由になりましたね。天国で安らかにお休み下さい。会員の皆様と共に慎んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

## 故今井功常任幹事への追悼



故今井 功さん

鶴田クリニック友の会

生年月日

S16(1941) 10月1日

透析導入

H9(1997) 1月17日

役員就任

H11年(1999) 3月

### 今井常任幹事を偲んで

会長 糸賀 久夫

今井さんは4月15日突然いってしまいました。知らせを受けたときにはあまりに急なことで、信じられませんでした。以前から心臓の具合が良くないと話していま

したが、前日の14日には、板腎会、さくらの会の定例会議に出席されたので、体調が少し、落ち着かれたかなと安心していました。

会議終了後、昼食を取り、その後、マンションまで車で送っていただきました。1階の喫茶店で、東腎協やさくらの会の活動について1時間ほど打合わせをしたのが最後になってしまいました。別れ際、なぜか、今井さんの車が走り去るまで、しっかりと、見送ったの覚えています。それが永遠の別れになるとは……………。

今井さんは鶴田クリニック友の会結成に尽力され、東腎協常任幹事になって、3年目を迎えたばかりでしたが、骨太の役員が出現したと、皆の期待を一身に集めていました。会員拡大の活動や、北部ブロックでも中心的な役割を果たしてくれました。

今年度からは、東腎協副会長、全腎協理事と重要な任務をお願いしていただに残念でなりません。私たちは故人の遺志を引き継ぎ、

東腎協の発展のために全力を尽くしたいと思います。今井さん、ありがとうございました。安らかにお眠りください。

### 痛恨の極み

副会長 堀 和正

4月16日、今井君「死す」の知らせはあまりにも突発的で、どうしても信じがたく、この目で確かめずにはいられなかった。すぐ、お宅に向ったがすでに棺の中の人であった。あんなに元気で、活動的で、誠実で律義な人、何を頼んでも、手際よく仕事のできた彼は今ここに眠り、語らず、平素と変わらない笑みさえ浮かべている。思わず、「おい、起きろ」と叫んでしまった。

共に活動したのは1年足らずであったが、信頼の置ける腎友、貴友であり、同志でもあった今井君の急逝は厳しい現実として受け止めねばならない。東腎協にとっても将来を背負って立つ人材をなくしてしまつたと誰もが思うところである。第29回総会では第2部の司会そして、副会長と全腎協の理



事としての任命を受けて、これからというときであった。

新しい重責を担っての意気込みも、今はむなしく、無念であったし、仲むつまじく、明るいご家族のことなど、計り知れないものがたくさんあったと思う。人の力では如何ともし難い現実を受け止めて、同じく心臓疾患で亡くなられた山田君と共に手を取り合つて、楽しい語らいをしながら、21世紀の宇宙に旅立っていただきたい。ここにそのご逝去を悼み、ご冥福を心からお祈り申し上げて別れの言葉といたします。 合掌

# 共に生きる

13

加藤 茂

1月中旬の日  
曜日のことです。

16時過ぎ外出  
から自宅へ戻っ  
てきたら一軒先  
のアパートから  
大きな煙が出て  
いました。焚き  
火にしてはもの  
すごい勢いの煙、  
サイレンも鳴っ  
ていないし、が  
そばに行ってみ  
ると2階の部屋

から火が噴き出してしまいました。

しばらくしてからやっつ消防車  
が到着。一時は、我が家にも火が  
飛び移ってくるかな、と不安にな  
りましたが、火は延焼することな  
く消し止められました。初めて目  
の当たりに見る火事に驚くやら恐  
怖心が湧くやら、とにかく一人も  
焼け出された人がいなかったのが  
不幸中の幸いでした。

腎臓病の患者会は、30年の歴史  
を経るようになりました。私の所  
属する腎友会でも30周年総会があ

## ホピー風にゆらゆら揺れる

りました。そこで話されたのは、  
最近透析に入った人はなかなか腎  
友会に入会しない、ということだ  
でした。当時の悲惨な「金の切れ目  
が命の切れ目」を知っている人も  
少なくなくなってしまいました。

植物学者・牧野富太郎の植物画  
の展覧会が3月4月にかけて新  
宿小田急美術館で開催されたので  
見に行きました。植物に対する研  
究の熱意には驚きました。そして、  
それを記録するのに描いた画は、  
リアルである上に本質をよくつい

ています。植物画にも才能があつ  
たんだなあ、と感心してしまいま  
した。私もこのくらい描けたら  
いだろうな、とوراやましくも思  
いました。

今年は、桜の開花が例年よりも  
早かったのですが、まだ桜の開花  
が始まったばかりの週末の日に千  
鳥が淵に行きました。花見の人は  
まだ少なかったのですが、遊歩道  
を散策して近くにある山種美術館  
に寄りました。「桜さくらサクラ」  
展を開催していました。いろいろ  
な日本画家による桜の絵の饗宴で



もくれん

す。春を代表する桜、花もいけ  
れど描かれた桜の花もよかつたで  
す。

本格的な春になってくると春風  
によく似合う花、それはホピーだ  
と思います。

ホピーを広辞苑でひくと「ケシ  
ケシ科ケシ属の総称」とあります。  
ひよろひよろとのびる茎から赤  
黄、橙色の花が風にゆらゆらと揺  
れる光景を見ると、ほんとう  
にいい春の日だなあ、と思っ  
てしまうのです。

(2001年4月)



ホピー

栄養士さんの作る手軽でおいしい透析食

嬉泉病院 管理栄養士 <sup>イワナグチ</sup> 岩穴口 真弓

## 鶏肉の梅天ぷら

〈材料〉1人前

- 鶏もも肉 30g…2枚
- しそ 2枚
- 減塩梅干 1個
- 小麦粉 少々
- 天ぷら粉 適宜
- 揚げ油 適量

〈作り方〉

- ①もも肉は厚みのあるところを切り開く。
- ②減塩梅干は種を取り、包丁で開く。
- ③肉に梅干を半分ずつめり、その上に小麦粉をつけたしそをのせ、全体に小麦粉をまぶす。
- ④天ぷらの衣をつけ、油で揚げる。

〈栄養価〉

エネルギー 202kcal  
たんぱく質 11.8g  
カリウム 166mg  
リン 101mg  
塩分 0.3g

一口メモ

揚げ物ですが、梅肉でさっぱりと食べられます。鶏肉を豚肉や魚にしても大変美味しいです。

## 大根の甘酢漬け

〈材料〉15食分

- 大根 500g
- 生姜 1片
- たかの爪 1本
- つけ汁 酢 300g
- だし汁 300cc
- 砂糖 200g

〈作り方〉

- ①大根はたんざく切りにする。
- ②つけ汁の材料を鍋に入れ、火にかけて沸騰さ



せる。

- ③②に生姜、たかの爪を加える。
- ④大根をジッパーのついたビニール袋に入れ、沸騰したつけ汁を注ぐ。冷めたら冷蔵庫で保存。(1週間位保存できます)

〈1食分30g当たりの栄養価〉

エネルギー 26kcal  
たんぱく質 0.2g  
カリウム 26mg  
リン 8mg

一口メモ

これからの季節にさっぱりと美味しい一品です。ポイントは、つけ汁を良く沸騰させる事です。たかの爪や生姜の代わりに、粒マスタードやんにくを入れてもおいしいです。

ひとこと

食欲のない季節に入りますが、梅天ぷら、甘酢漬を食べて元気に夏を乗り切りましょう。



「板橋通院サポートセンター」さくらの会（以後さくらの会）は平成10年に板橋区腎友会を母体として生まれました。平成10年9月の送迎回数は16回でスタートしましたが、13年4月（一カ月間）には269回に達しました。しかし、この送迎には車椅子の方は含まれておらず、ボランティアの車まで家族の介助または自力で来て、乗ることが出来る方だけしか利用できず、発足当時から車椅子のまま乗車出来る福祉車輛の購入は悲願

でした。

発足以来各財団に購入申請を続けてきましたが、実現されませんでした。とにかく、実績を作らなければと頑張り、上記の送迎回数に到達しました。

こんな中、糸賀会長から依頼、榊原さん、衆議院議員栗原さん、同笹川さんなど、多くの人々のご理解・ご協力を頂き、2月22日に日本財団から福祉車輛を一台贈呈していただくことができました。それに伴い「板橋移動サービスネットワーク」に加盟を致し、今後板橋区のタクシー券を利用できるようになり、益々便利になっていくと思われまます。

福祉車輛を維持するため、7月の総会では福祉車輛に限り、1回の利用を300円から600円に値上げ、距離制を取り入れることに提案する予定です。また、今後は福祉車輛に関しては難病・透析患者の通院に限らず広く利用していただくつもりです。

「さくらの会」は、一歩ずつ前進していきます。今後は、NPOを申請して、特定非営利活動法人を目指しますので、皆さんのご協力を宜しくお願い致します。

## 通院困難な透析患者が身近にいます

—見ず知らずの人に、あなたは手をさしのべられますか？—

- ◇1998年「板橋通院サポートセンター さくらの会」がうまれました。
- ◇2001年 日本財団から「さくらの会」に福祉車輛が寄贈されました。



### マイカー運転送迎 ボランティア募集



患者自身の運営による「通院送迎ボランティア」都内では、板橋区と西東京市で元気に通院送迎中です。  
あなたの町でも始めてみませんか？

### 賛助会員の募集



患者自身の運営のために財政的に大変厳しい状況に置かれています。ご理解とご協力をお願いします。

板橋通院サポートセンター・さくらの会  
TEL (FAX共用) 03-3579-8004

東腎協青年部 主催

## 『ボウリング&親睦会』

街に若葉が目立つ今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか。青年部では、今年も恒例の『ボウリング&親睦会』も行ないます。

年齢制限はありません。皆さまふるってご参加下さい。

### 記

- 日時：6月17日(日) 午後4時から
- 場所：中野サンプラザ (JR・地下鉄東西線 中野駅 北口 徒歩3分)  
電話03-3388-1151
- 集合：午後3時45分までに地下ボウリング場に集合
- 会費：¥3500円 シューズ代金(200円)は、含まれません。
- 申込：東腎協事務局まで 電話03-3944-4048
- 締切：6月7日(木)

### 表紙の言葉

下鳥 正資

鶴田クリニツク友の会

21世紀ということ、今年の会報の表紙には近未来を感じる写真をテーマにすることに決まりました。私の場合は北部プロックで、北区・板橋区・練馬区・中野区・豊島区の地域で選びました。対象になるものはたくさんありますが、結局中野坂上交差点にデジタルカメラを構えました。

PAOなど四つの地域が開発され、スポーツセンターや住居、オフィスビル、ショッピングセンターなど新しい高層ビルがすでに完

成し、地下には大江戸線と丸の内線が交差、一大タウンに変身しました。今後、山手通り拡張と高速道路が完成する予定です。

表紙はPAOの半地下から地上工事・高層ビルのコンピネーションを狙ったものです。球形のベンチに人物、地上には警備員がいるという幸運なシャッターチャンスになりました。上の写真は工事の標識を中心に、車の通過を待ちました。結構構図はまとまったと思います。下の一枚は、対面のビルの美容院が営業中でしたので、お願いをして、非常階段上段から交差点工事を狙いました。遠くには新宿副都心も構図に入れました。



## 町田市で地域腎友会設立



平成13年3月4日(日)町田市で、地域腎友会「町田市腎友会」の設立総会が開催され、東京都で六番目の地域腎友会が小さな産声を上げ、スタートラインに並びました。会場の「町田市民フォーラム」には、来賓を含め64名の多くの熱心な会員が集まりました。来

賓の挨拶では、町田市助役の高山譲二朗様ご挨拶され、東腎協からは、会長代行の森田廣明副会長が「地域腎友会は行政、議会などと交渉して患者の暮らしを守るために必要な組織です」と、ありがたみ挨拶をおいただきました。

「町田市腎友会」の目的の一つは、結成文にも掲げていますが、「透析患者が地域の皆様と共に手をつなぎ交流の輪を広げていくこと」の意義は、大きいものがあると思います。また「透析患者及び腎臓病患者の暮らしを守り、福祉と医療の充実を目指します」ということです。

これから、皆様の声を結集して大きな声で、町田市等の行政機関に協力を要請したいと思えます。

「町田市腎友会」の会員数は、設立当初142名でしたが、四月末現在、170名を超えています。まだ未入会の方は自分自身のために、ぜひ入会をお勧めいたします。

### 事務局から

#### 東京都衛生局腎臓移植

#### 組織適合性検査費の助成

毎年、東京都衛生局では、腎臓移植を推進し、慢性腎不全患者の社会復帰に役立てるため、HLA型の検査費用を助成しています。主な点をお知らせいたします。

・対象者…都内在住の人工透析患者で、日本臓器移植ネットワークへの登録をする方(必ず検査前に承認を受けること)

・助成額…10,000円

・検査場所…

東京都と契約している指定HLA検査センター(センターに検査費から助成額を差し引いた金額を払ってください)

・国家公務員共済組合連合会

虎の門病院

・東京医科大学

八王子医療センター

・東京女子医科大学病院

・申請・問合せ

東京都衛生局医療福祉部特殊疾病対策課

住所…〒1663-8001  
新宿区西新宿2の8の1  
電話03-53320-4471  
FAX03-53388-1437  
詳細は東腎協事務局までお問い合わせ下さい。

#### ご寄付お礼

(株)扶桑薬品工業

東京第一支店様

毎月ありがとうございます。活動に役立てさせていただきます。

「腎臓病考える都民の集い」時

宮野康日己先生

福井光峰先生

松村満美子様

百瀬蓉三様

ご好意ありがとうございました。

有意義に使わせていただきます。

故酒井忠治様御遺族様

故田辺靖幸様御遺族弘子様

お志ありがとうございます。

#### 編集後記

構造改革が弱者にのみ、痛みを押しつけるものにならないように患者会が活動するには、どうしたらよいのだろうか。

(木村)



<http://www.gerson.co.jp>

電子レンジで3～4分!

クックチルタイプの手料理を全国にお届けしています

- TYPE-1… カロリーコントロール食
- TYPE-2… 低蛋白質食
- TYPE-3… 透析食・低リン食

# 宅配 食事療法 システム

■資料のご請求・お問い合わせは■

TEL 03-3726-9222

FAX 03-3726-9700

〒145-0061

東京都大田区石川町1-20-2-102

有限会社ゲルソン商会

—相続のことならどんなことでも—  
**相続ご相談（無料）予約受付中!**

- ・気がかりなくして、長生きの対策。
- ・相続の対策は早ければ早いほどよい。
- ・遺言書により争族をなくす。

**予約受付 03-3293-1051**

東京都千代田区内神田1-3-5福興ビル

**全国簿記経理指導協会 相続研究会**

当相続研究会は税理士、弁護士、司法書士等で構成しております。

<http://www.butsoji.co.jp/souzoku/souzokuzei.html>

「宅配メディカルレストラン」 (ただいま試食コース割引中!)

お食事宅配いたします!!

【調理済】

健康管理は食事から考える



盛付け例

健康で楽しい毎日は、規則正しいお食事から始まります。  
私たち栄養士におまかせください!  
あなたのお食事を作ってお届けいたします。

- 健康管理をお考えの方。
  - 生活習慣病(高血圧・糖尿病・肝臓病)などのお食事が必要な方。
  - 安全なダイエットを考える方。
  - 高齢者の方、一人暮らしの方、単身赴任の方。
  - 受験勉強の栄養バランスなどお悩みの方。
- 高血圧・糖尿病・高齢者用給食 2食セット(朝・夕)2700円～  
○肝臓病・糖尿病性腎症・透析用給食 2食セット(朝・夕)2800円～

栄養相談・健康相談無料、24時間医療相談付

お気軽にお問い合わせ下さい。詳しいパンフレットをお送り致します。

フリーダイヤル

0120-167-580

給食宅配と介護保険の

株式会社メディカルメイト

〒168-0074 東京都杉並区上高井戸1-23-11

# 透析により欠乏しやすい栄養成分の補給に

— L-カルニチン、水溶性ビタミン、ミネラル —

透析中の皆様のために開発された

## Carfero

カルフェロ 栄養補助食品

新発売

《こんなことが気になる方に》

- 透析中、透析後のケイレンや倦怠感
- 透析中、透析後の低血圧
- 血中の中性脂肪やコレステロール値
- 心臓の機能が低下している
- 貧血気味である

カルフェロは、透析療法を受けておられる皆様のQOL向上を目的に、透析専門医の協力を得て開発された栄養ドリンク剤です。

透析により流出し、欠乏しやすいL-カルニチンと水溶性ビタミン（ビタミンB1、ニコチン酸アミド、ビタミンB6、葉酸）、鉄などのミネラルを効果的にバランスよく配合しました。



1 瓶 200 円(税別)

製造元 滋賀県製薬(株) 内容量 50ml/瓶  
発売元 ベータ食品(株)

表示単位 1 瓶(50ml)中 (エネルギー20.5kcal)

たんぱく質	0.7g	L-カルニチン	50mg
脂質	0.0g	ビタミンB1	10mg
糖質	6.7g	ビタミンB6	50mg
ナトリウム	20.9mg	ニコチン酸アミド	50mg
カルシウム	0.5mg	葉酸	1mg
カリウム	2.5mg	鉄	4.5mg
リン	2.5mg	クエン酸	250mg

### ■ L-カルニチン摂取による効果

L-カルニチンは、アミノ酸の一種で体内で脂肪を燃焼させるために必要不可欠な物質です。このL-カルニチンの血中濃度は、透析前に比べ透析終了直後には20%程度にまで低下します。L-カルニチンを摂ると、透析終了直後のひどい倦怠感や下肢の痙攣発作（こむらがり）や異常な低血圧発作が抑えられることが報告されています。また、血中の中性脂質やコレステロールを低下させることや貧血の改善に役立つこと、さらに心臓の心収縮力を維持、強化する働きがあることから不整脈や心不全などの発作を防ぐ作用についても報告されています。このように透析を受けておられる皆様のQOLを改善するうえで、カルニチンを補給することの必要性がお分かりと思います。※本品のL-カルニチンは、天然含有品を使用しております。

### ■ 商品のご購入・お問合せ

ベータ食品株式会社 フリーダイヤル 0120-831-123(受付 平日 9:00~18:00)

1箱 50 本入り 販売価格 11,100 円(税・送料込) 内訳 商品代 10,000 円 送料 580 円 消費税 520 円

1箱 10 本入り 販売価格 2,490 円(税・送料込) 初めてご利用される方のために用意しました。

(商品の発送) ベータ食品より日通ペリカン便にてお届けいたします。

スーパー温浴風セット



# かゆみ、体調不良、体重管理、 冷え、痛み等でお悩みの方

## 1週間無料体験モニター募集中

モニターのお申込は、  
オンキョーリップ(株) お客様相談室 TEL0120-31-8065まで

既に全国の会員の皆様にも四年間、愛用されつつある『湯カラッと』は、  
特許の様々な仕組みにより、40℃～50℃の低温で血流量を増やし、無理なく発汗させます。

### お客様の声

#### ○ほとんど出なかった汗が今では流れるように (透折歴6年 男性)

当初は、汗がほとんど出なかったが、今では流れるほどの汗が出る様になり体重管理が楽になった。透折中に血圧が下がったり、むら返りや起きるなどのトラブルも少なくなった。体が温まり、体調が良く、風邪もひかなくなった。

#### ○血圧が安定してきた (透折歴6年 女性)

血圧が高く冬は特に上昇するが、『湯カラッと』を使用する様になってから冬でも血圧が上昇しなくなった。体が温まって良い、主人も糖尿病なので使用させたい。

#### ○新陳代謝も活発になり、顔色も良くなった (透折歴5年 男性)

『湯カラッと』を1年半使用しているが、発汗量も増え、30分間の入浴で500cc～800cc位の汗が出る。体も温まり、新陳代謝も活発になる為、昔から顔色がいいネと言われる。

- 体重管理が楽になった。
- 体が温まり調子が良い。

#### ○体重管理にすぐ役立つ (透折歴19年 女性)

『湯カラッと』を使用することで、以前は2kgの体重増加でしたが、1.4kg～1.5kgで、透折に行く事ができる。発汗できる事で、ストレスの解消にもなっている。夜もぐっすり眠れる。

#### ○家族みんなの健康管理 (透折歴2年 女性)

私は身体が温まり、汗も200～300ccくらいでるので、とても体調がよく、私だけでなく家族の健康管理にみんなで使用しています。

#### ○手足の痛み、しびれ、かゆみにも効果的 (透折歴15年 男性)

私は患者さんの紹介で『湯カラッと』にめぐりあう事ができました。色々な合併症があり、手足の痛み、しびれ、かゆみ等の、悩みが解消されました。一般のサウナへ入れば、高温で長く入れませんが、『湯カラッと』は、低温で負担が少なく長く入れ、汗がジワジワと流れ、とても快適です。

「湯カラッと」は、僅かな湿り気を含む温風により、お風呂のような水圧もなく、サウナのような熱の負担もなく、身体を芯から温め、無理なく発汗させます。

- お部屋でテレビを見ながら簡単に使用できます。
- 組立、後片付けがラクラク！  
畳一帖分のスペースでOK。
- 好きなところで好きな時間に入浴。
- 熱さや息苦しさのないリラックス入浴。
- 熱くなく多量に発汗。
- 1回30分の入浴は  
わずか5～9円の電気代で  
使用でき経済的。
- 体の芯まで温まり、家族みんなの  
美容と健康に効果的。
- 乾燥機能が付いて衛生的。



定価 218,000円 → 会員割引 174,400円(税抜き)

月々4,100円より分割払いOK(3～36回)

世界7ヶ国特許商品  
通商省認可商標第81-22557号

パンフレット、モニターを希望される方は下記までお気軽にお問い合わせください。

### オンキョーリップ(株)お客様相談室

TEL 0120-31-8065まで

オンキョーリップ株式会社 西日本営業部 〒572-0028 大阪府豊川市日新町1番13号

TEL(072)-831-8090 FAX(072)-831-3263

http://onkyoliv.onkyo.co.jp